

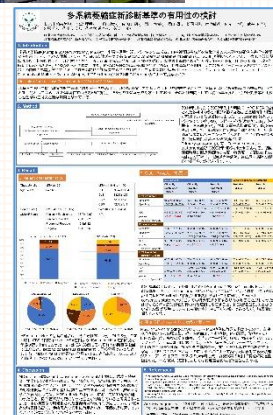
# HoRC-MSA ニュースレター

## 第64回日本神経学会学術大会が千葉で開催されました

2023年5月31日（水）～6月3日（土）に第64回日本神経学会学術大会が千葉市で開催されました。徐々にコロナ禍前の日常が戻る中で、国内外から多くの脳神経内科医が現地で参加していました。大会のテーマは「煌めく脳神経内科学の明日を目指して」で、千葉大学脳神経内科学教授の桑原聡先生の大会長講演では、一部の神経難病では新しい治療法が開発され、光が差すようになってきた歴史と将来の展望が語られました。MSAについては、国内外の新進気鋭の研究者による発表が活発に行われていました。

北海道大学神経内科からは、これまでHoRC-MSAを通じて患者・家族のみなさまにご協力を頂いたデータを解析し、北海道内のMSA患者さんの疫学について松島医師が発表しました。また、2022年に発表された新しい国際的な診断基準をこれまでの患者さんに当てはめて診断の感度と特異度を検討した結果を足澤医師が発表しました。

他施設からは、MSAの診断に役立つと思われる血液検査や画像検査に関わる発表があったり、今後の治療方法開発に期待を持てる内容もありました。



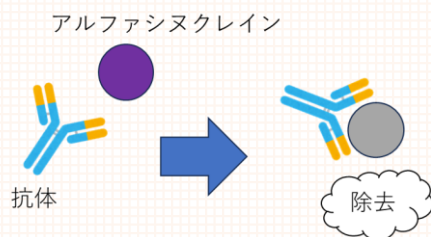
## 新型コロナウイルス感染症に関する話題

2023年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、約3年間に及ぶ厳しい日常生活の制限が徐々に緩和されつつあります。北海道大学病院での診療ではマスクの着用は必須なのは変わりありませんが、入院時のPCR検査は原則不要となりました。患者さんからは入居施設での面会制限が緩和されて家族との時間が増えた、リハビリの時間が増えたなど、喜ばしい話も伺いました。一方で、感染には引き続き十分に注意する必要があります。元に戻りつつある日常の中で、MSAなどの神経難病を基礎疾患に有する患者・家族・医療者がどのように新型コロナウイルス感染症と付き合うか引き続き考えていく必要があります。



# アルファシヌクレインに対する抗体薬治験が開始されました

前回のニュースレター（16号）でもお伝えしましたが、MSA患者さんで脳内に蓄積して悪さをするアルファシヌクレインを標的にした抗体薬TAK-341の治験が開始となりました。北海道大学病院脳神経内科も本治験に参加しておりますが、北大は今のところ日本およびアジアにおける唯一の参加施設であり、日本やアジア地域における先駆けとして、患者さんの登録と治験薬の投与がすでに行われています。抗体とはウイルスや細菌などの病原体を攻撃するために免疫系が生み出す小さなミサイルのような蛋白質ですが、最先端の科学で脳内のアルファシヌクレインが増えないように妨害する抗体を人工的に作成しています。本治験に参加する患者さんには、歩行可能であることや頻繁な通院が可能であるなど、様々な条件や負担があります。また、実薬と偽薬がランダムに割り当てられ、多くの患者さんで実薬が偽薬に比べて効果があるかどうかを確認します。



このプロセスを通して薬効が実証され、薬剤が承認されれば、発売され広く患者さんにお届けできるようになります。このような抗体医薬の治験は国際的にも進捗しており、新しい治療薬の開発が前進しているのを感じます。本治験の詳細については、担当医を通じてご確認ください。

## 調査へのご回答のお願い

HoRC-MSAへの参加希望の「意向調査」の返信をいただいた方には、研究説明同意文書とスクリーニング調査票をお送りしています。「同意書」の提出のない場合は、参加する方の承諾が得られていないということになりますので、調査研究を進めていくことができません。HoRC-MSAに参加をご希望の方で、もし同意書が未提出でお手元にある方は、返信用封筒に入れて事務局へお送りください。

登録済みの方には、適宜所定の調査票をお送りする予定としています。こちらにもご協力をお願いします。

時々、転居などのためにこちらから発送した書類が届かずに返送されてくる場合があります。住所変更、通院先が変わったとき、お亡くなりになられた時など、何かありましたら、同封の「変更用紙」にてお知らせをよろしくをお願いします。



### HoRC-MSA事務局

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野  
神経内科学教室（北海道大学病院神経内科）

TEL 011-706-6028 FAX 011-700-5356

URL <http://neurology.med.hokudai.ac.jp/~neuro-w/horc-msa/>



## 質問・ご意見等募集

HoRC-MSAでは、みなさまのご意見やご質問を募集しています。お寄せいただいた内容は、個人情報に留意しつつ、HoRC-MSAの取り組み・運営の参考にさせていただきます。

〒060-8638  
札幌市北区北15条西7丁目  
北海道大学大学院医学研究院神経病態学講座  
神経内科学教室 HoRC-MSA事務局

## 編集後記

今回開催された神経学会は、新型コロナウイルス感染症パンデミック前の状況にかなり近づいた形に戻ってきた印象でした。やはり現地参加で直接議論したり交流したりできることは良いことです。現時点ではまだ注意を要する部分はありますが、いろいろな活動ができるようになることを望んでいます。